

官民対話検討事案概要書

項目	記入欄
1. 団体名	山陽小野田市
2. 事業名	山陽小野田市立サッカー交流公園の民間活力導入検討事業
・事業内容 ※事業の内容をご記入下さい	平成 18 年に県立施設として整備されたサッカー交流公園は、令和 3 年 4 月から市が移管を受け、直営で施設の管理運営を行っている。平成 29 年 1 月に市が公園内にスポーツ交流施設を設置し、現在、公園の一部は J2 レノファ山口の練習拠点となっている。今年から対象エリアは準工業地域に用途変更となり、物販も可能となるなど、施設のさらなる魅力向上と安定的・効率的な運営を目指し、民間活力の導入可能性について検討するもの。
・事業実施で重視する点	・プロサッカーチームの練習拠点としての環境整備 ・施設を活用した交流人口の増加と
・事業の種類 ※該当する番号に○(複数可)	1. 新設 2. 建替え 3. 改修 4. 管理運営のみ 5. 公有地活用 6. 包括委託 7. その他 ()
・施設等の用途	スポーツ交流施設
3. サウンディングの目的	対象施設の市場性の把握と民間活力の導入が期待できる事業内容について意見交換を行い、その内容を踏まえ、事業手法を決定後、公募資料の整理につなげるため。
4. 事業対象地の概要	
① 所在地(交通情報含む)	山陽小野田市大字小野田字末広 7525 番 17 ・ J R 小野田線南中川駅から徒歩 15 分 ・ J R 山陽本線小野田駅から車で 8 分 ・ J R 山陽新幹線厚狭駅から車で 20 分 ・ 山陽自動車道宇部下関線小野田 I C から車で 13 分 ・ 山口宇部空港から車で 26 分
② 敷地面積	8.1ha
③ 土地利用上の制約	準工業地域 (建ぺい率 60% 容積率 200%)
④ 所有者	山陽小野田市
⑤ 周辺施設等	(公共施設) 野球場、市民体育館、運動広場、テニスコート、市民館、中央図書館、歴史民俗資料館 (民間施設) おのだサンパーク、郵便局、工場
⑥ 対象地周辺の一般的なイメージ	スポーツ・文化施設が集積し、大型商業が立地するなど生活の利便性が高いエリアとなっている。

⑦ その他 (上記項目以外の情報、 特徴、留意すべきこと等)	<ul style="list-style-type: none"> ・レノファ山口の練習拠点となっている(天然芝コート、スポーツ交流施設は優先利用) ・ネーミングライツ導入済「おのサン サッカーパーク」(小野田商業開発株式会社) 	
5. 対象施設の概要		
5-1. 建物	既存	整備後(予定)
① 施設名称	山陽小野田市立サッカー交流公園	変更なし
② 施設の延床面積	サッカー場(天然芝) 15,723 m ² 多目的スポーツ広場(人工芝) 19,920 m ² 管理棟 332.8 m ² スポーツ交流施設 374.1 m ²	変更なし
③ 建物の構成(構造、階数)	1. 管理棟 鉄筋コンクリート造 1 階建 2. スポーツ交流施設 軽量鉄骨造 1 階建・374 m ² 3. トイレ・倉庫棟	変更なし
④ 主な施設の内容、導入機能	1. サッカー場(天然芝 1 面・照明有) 2. 多目的スポーツ広場(人工芝 2 面・照明有) 3. 管理棟 ・事務所 ・会議室(2 室) ・更衣室(シャワー設備有) ・トイレ 4. 交流施設(レノファクラブハウス) 5. トイレ・倉庫棟 ・トイレ、多目的トイレ ・休憩コーナー ・倉庫 6. 駐車場(210 台、バス 3 台、おもしろ 5 台) 7. 駐輪場(50 台)	変更なし

⑤ 運営状況 (運営主体、事業手法等)	直営	民間事業者
⑥ その他 (上記項目以外の情報、 特徴、留意すべきこと等)		
5-2. インフラ系 (上下水道、道路等)	既存	整備後(予定)
① 施設名称	【道路】 県道妻崎改作小野田線 【上水道】 整備済 【下水道】 整備済 【電気】 中国電力 【ガス】 都市ガス	変更なし
② 規模、能力 等		
③ 運営状況 (運営主体、事業手法等)		
④ その他 (上記項目以外の情報、 特徴、留意すべきこと等)		
6. 事業環境		
① 人口、高齢化率	人口 61,151 人、高齢化率 33.0% (令和 3 年 4 月末現在)	
② 対象地周辺の人口構成	小野田小学校区 (令和 3 年 5 月末現在) 2,874 世帯、5,962 人／男性 2,800 人・女性 3,162 人	
③ 市民意見等		
7. 事業関連		
① 現状及び課題	県から移管を受け、令和 3 年 4 月から市直営で管理運営を行っているが、民間活力の導入によるにぎわい創出・交流促進及び効率的な管理運営を実現するための導入手法、事業スキームが定まっていない。	
② 目的、考え方・基本方針	スポーツ活動を通じて市民の交流及び連携を促進し、市民の誰もが心身ともに健やかに暮らし、活力と笑顔あふれるまちづくりに寄与する施設。	
③ 前提条件		
④ 事業スケジュール(案)	令和 3 年度：事業手法の検討、公募 令和 4 年度：民間事業者による管理運営開始 令和 5 年度以降：民間事業者による管理運営	
8. 対話内容 ※意見・提案を求める内容をご記入ください。	<ul style="list-style-type: none"> ・対象施設の管理運営における市場性 ・民間事業者から見た対象施設の課題やポテンシャル ・施設のサービス向上や効率的な維持管理に関する提案 ・公募条件に関すること (応募資格、仕様書、指定管理期間、 	

